

おくじま通信

vol.4

2009年
12月

(理念) 最善をつくす信頼ある病院 献身と寛容の心で行う医療と介護

<http://www.okujima-hospital.com>

名誉院長 米寿記念のお祝い

11月17日、奥島病院の名誉院長・奥島團四郎医師が誕生日を迎えました。これに先立ち、11月1日の日本医師会創立記念日に、日本医師会会長より米寿の銀盃を頂きました。

「米寿」とは数え年で88歳のお祝いで、「米」の字を分解すると「八」「十」「八」となることから、「米寿」と呼びならわすようになったのが由来のようです。

右に奥島團四郎医師直筆の言葉を頂きましたので、紹介いたします。



医療法人 団仲会
奥島病院 名誉院長

奥島團四郎

十一月一日
日本医師会創立記念日に
日本医師会会長より
米寿のお祝いの銀盃を戴く
十一月十七日 誕生日
一九三二年 大正十一年
戦死した友の介抱を生きながら、
今年米寿の秋を迎えよ
奥島團四郎

四国霊場八十八箇所巡りを終えて

医療法人 団仲会
奥島病院 常務理事 前川 正久

四国八十八箇所参りを終えた私も夫婦は、お遍路の最終目的地・高野山へと出かけた。

前日に徳島港の近くに泊まり、早朝5時20分の和歌山港行きのフェリーに乗った。和歌山に着き、早速ナビを高野山に設定し、弘法大師が開いた千二百年の聖地へ向けて出発。ナビは和歌山が初めての私達を、快調に先導してくれるはずだったが、高野山への道路標識から少しずれている事?……結局旧道だったらしく、少しモメ(八十八箇所参拝の時も散々ナビに迷わされた)多少時間が余計にかかったが、途中で桜で有名な「花山」と言う名の山麓を通り抜け、無事、高野山へ到着!!

早速、観光案内所で音声ガイドを借り、入館料のセット券を求める。待っている間に案内所の中を見渡すと、説明を受けている人は外国人ばかり、案内所の人も流暢な英語で説明している。そうだ!ここは「世界遺産」なのだと思える。

まず、高野山真言宗の総本山・金剛峰寺をお参りし、入場する。我が国最大の石庭に圧倒され、教科書かお宝鑑定本の偽物でしかその名を見た事がない画家の襖絵を見、豊臣秀次自刃の間など…、日常とはかけ離れた歴史の重さを感じる事ができた。

その後、大塔、金堂、徳川廟を参り、霊宝館を拝観。昼食をとってからいよいよ雨の中、奥の院へ向った。ここには弘法大師の御廟所があり、もっとも重要な聖地である。そこへ向う杉木立が続く参道沿いの墓地には、大師を慕う親鸞聖人を始め、他宗教の聖人、秀吉や歴史を彩る人達、天皇家の方々の遺爪、戦争の英霊など様々な墓が並び、沢山の大家業の墓も見られました。20万基を超えるあらゆる時代階層の人々の墓が立ち並んでおり、音声ガイドで説明されるまでもなく、弘法大師の心の広さを感じた。

弘法大師入定留身の御廟の前では、心を込めてお参りする。まさに「ありがたや 高野の山の岩蔭に 大師はいまだ おわしますなる」である。

最後に、大師教会で阿じゃ梨様の授戒を受けた。雨の中、午後四時からの最終回だったせいか、なんと我々二人だけで真っ暗なお堂の中の阿じゃ梨様の十善戒、直接手渡されるお守り、お言葉を心に刻んで、高野山に来て良かったと、深く思った。

蛇足ではあるが、美人の湯として有名な龍神温泉に泊まった翌日、海峽見物しようとナビを設定して向ったところ、あちこちに「転落死亡事故あり注意」と立て看板のある、今までに通ったことのない険しい道に分け入り、拳句の果て、土砂崩れで通行出来なくなって、やっとUターンして引き返した事も、田辺から和歌山までの阪和自動車道が、13キロの大渋滞で危うくフェリーに乗り遅れそうになった事も、弘法大師様の与えてくださった、思い出深い旅にするための修行だと、思う事にしよう。



栄養指導を受けてみませんか



▲ フードモデルを使って、わかりやすく説明します。



▲ これが、1kgの脂肪！（模型）

こんなことで困っていませんか？

- 「食事に気をつけましょう」と言われたが、実際どうしたらよいかわからない。
- 病気に見合った食品選択・調理法がわからない。
- 健康食品・サプリメントの摂り方がわからない。
- 痩せたいけど、ダイエットが続かない。
- 退院後の食事についての疑問や不安。

栄養指導対象の病気

糖尿病・肥満症・脂質異常症(高脂血症)・痛風(高尿酸血症)・高血圧・心臓病・腎臓病・肝臓病・膵臓病・炎症性腸疾患・貧血・その他栄養障害

相談方法

医師の指示に基づいて実施していますので、医師または看護師にお申し出ください。

時 間

月曜日～金曜日 午前10時～午後 4時まで
水曜日・土曜日 午前10時～午前12時まで



パックス PACS 導入のご紹介

奥島病院では、院内IT化の一環として10月19日から本格的に画像配信システムを導入しました。(3Z社画像ファイリングシステムCAPSERV)

PACS(Picture Archiving and Communication System)と呼ばれるもので、一般撮影・CT・MRIなどで撮影した画像データを院内の機器で管理し、各診察室にあるモニターで見るシステムです。

このシステムを導入したことにより、従来の現像したフィルムによる画像からデジタル画像配信による高精度で迅速な画像診断が可能となりました。

撮影室、CT室、MRI室で撮影された画像は検査終了と同時に診察室のモニターに映ります。

よって、画像の管理・保存が一元化され、現像・搬送による待ち時間の短縮、画像の紛失・劣化の回避、複数箇所での同時観察ができるようになりました。

もちろん、個人情報保護法に基づいて、厳密に画像管理は行われています。

このシステムが導入されたことによる患者さんのメリットとしては、

①原則フィルムの搬送がなくなりましたので、患者さんの待ち時間の軽減にもつながって

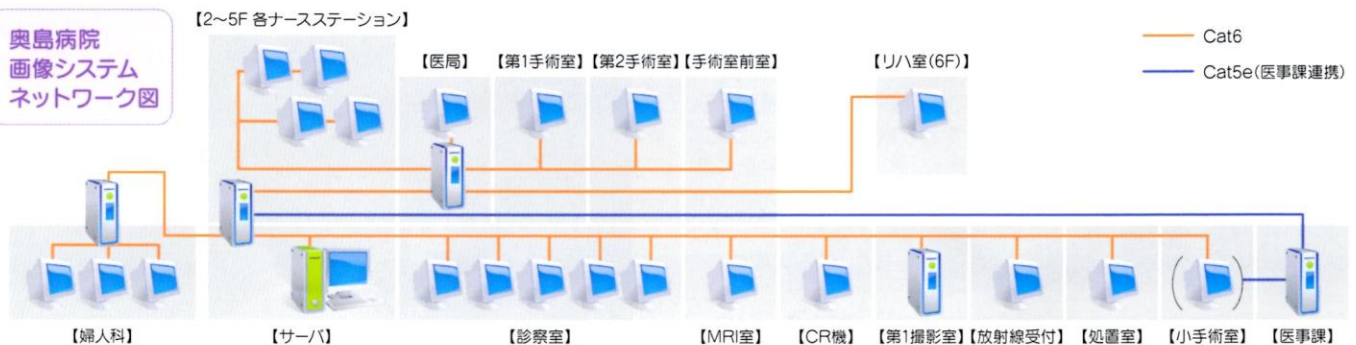
きます。

②他院への紹介時にフィルムをお貸していましたが、ビューワ付CD-Rが作成できますので、CDをお渡しするようになりました(1枚にフィルム50枚分くらい入ります)。

フィルムを借りて帰ったのでは大きくてかさばりますが、CD-Rなのでコンパクトになりました。また、お渡しするようになったことで、返却にお越しいただく手間がなくなりました。

その他、フィルムは保存期間を過ぎれば処分します。当院では毎年一年分処分しています。処分となると産業廃棄物となりますが、これが毎年結構な量(約700kg)になります。

画像を電子保存することでフィルムがなくなります。そういう意味ではECOにも貢献できるようになったのではないのでしょうか。



NEW FACE 紹介



中井 孝光
(リハビリテーション室 作業療法士)

保内町出身の33歳で、この度、作業療法室開設に伴い、某リハビリ専門病院よりやってきました。作業療法?と聞くと、奥島病院では馴染みが薄いと思いますが、主に手の機能の改善と日常生活動作の向上をサポートすることを中心とした職種です(ちなみに略語はOTです)。そのほかにも、車いす姿勢を整えたり、一緒に家事の練習をしたりと何でも行いますので気軽に聞いて下さい。OTが早く馴染んでいただけるように頑張りますので、よろしく願い致します。

僕自身は釣りに行くことと子供と遊ぶことを生きがいに生活しております。釣りは、投げ釣りしかできませんが、行かれる方がおられる時は声を掛けていただければ喜んでお供いたします。子供が何人いるのかについては、いつでも聞いて下さい。びっくりするかもしれませんが?



山路 直矢
(リハビリテーション室 作業療法士)

現在は西条市に合併されました旧東予市出身の23歳です。地元の丹原高校から大阪の専門学校に進み、お笑いの街にもまれながらも無事卒業することができました。

趣味はスポーツで、特にサッカーとバスケットは大好きです。現在もフットサルチームを作り、ほぼ毎週ボールを追い回しています。チームスポーツにおいてはメンバー全員で力を合わせなくてはなりません。それと同じで、医療においても他職種の方々と連携を図り、総合的に治療を行うことが大切だと思っています。リハビリテーションを行う上で、スポーツを通して学んだことを生かしていきたいと考えております。未熟者の私ですが、諸先輩方にご迷惑をおかけしないよう日々努力していきますので、ご指導の程よろしくお願い致します。

薬局だより



医療技術や医薬品の進歩はもとより、医薬分業や薬学部六年制の導入など、我々薬剤師を取り巻く環境は近年大きく変化しました。これに伴い、私たち病院薬剤師の仕事も大きく変わりました。現在、入院患者さんに行っている薬剤管理指導もその一つです。

当院でも平成12年より薬剤管理指導業務を開始しました。以前は薬局内での調剤がメインの仕事でしたが、今や内から外へ!! 入院患者さんのベッドサイドまで赴いてお薬の説明をするのみでなく、患者さんの薬歴、副作用歴などを把握し、薬が安全に正しく処方・使用されているか確認したり、また入院前に服用されていたお薬を調べて重複投与がないか確認したりと、医薬品の安全使用に対してチェックをしています。また、他職種の人たちと共に、チーム医療の一員と

して医薬品の面からの協力もしています。

先日、医薬品安全管理責任者講習会2009に出席させていただきました。この会は、日本病院薬剤師会が主催しているもので、報告される医療事故のうち、医薬品に関するものが約3割あり、これを防ぐためにいかに方策をとっていかを学ぶものです。今回は第2回目でしたが、今後も毎年開催される予定です。昨年も出席しましたが、医薬品を安全に取り扱うこと、またその意識・知識を持つこと・高めることによって、医療事故ははるかに減ると考えられ、それを院内にも浸透されるため私たち薬剤師がその職能を発揮することの重大性を改めて考えさせられました。そのために、人前で「薬のプロである」と大きな声で言えるよう日々研鑽を積まなければと、ひ



しむしと感じました。

入院患者さんの所に行くとき、「病院の中の薬剤師さん?」と聞かれます。「はい、皆さんのお薬が正しく安全に使われているか、チェックしていますよ。」と胸を張って言えるよう、また「病院にも薬剤師がいたの!」と言われないよう、しっかりとアピールしつつ仕事をしていきたいと思えます。

院内の薬局の様子に分かるように、窓を作ってもらいました。お薬の事で何かありましたらいつでもいらしてください。今後ともよろしくお願い致します。

高知バス旅行

この秋、職員とその家族(小学生以下)を対象に、一泊旅行が企画されました。高知へのバスツアーで、勤務の関係から3班に分かれての旅行となりましたが、日常の仕事・家事から解放され、それぞれ有意義な時を過ごすことができました。土曜日の午後からの出発で、旅行内容は次の通りでした。

①土佐の和紙で知られる伊野町の「紙の博物館」へ立ち寄り、和紙の手漉き実演や和

紙の歴史を見学しました。

②夜の宴会では血鉢料理で大いに盛り上がり、食べきれないほどのフルコースに全員が満足のいくものでした。翌日、朝食のバイキングを食べ過ぎて、昼食が食べられない者もいました。

③日曜日の午前中は、高知名物の日曜市での買い物を楽しみ、高知城見学、桂浜・坂本龍馬記念館の見学とそれぞれのコースを自由に行動しました。

④昼食後、西島園芸団地で園芸場を見学し、メロンとスイカを賞味して高速を一路松山へと走り、夕方帰路につきました。

一泊二日の短い旅でしたが、一人一人に思い出が心に刻まれたものと思われれます。次回の旅行も楽しみにしております。



外来診療担当医のご案内

診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科(消化器内科・呼吸器内科) 外科(消化器外科)	午前	奥島	俊野	奥島	俊野	山之内	加洲
	午後	俊野	奥島		川村	山之内	
整形外科	午前	鈴木	竹葉	間島	鈴木	鈴木	愛大 ^{*1}
	午後		竹葉	手術日			
脳神経外科	午前	中川	中川	中川	中川	中川	予約のみ
	午後						
泌尿器科	午前	關	關	關	關	關	關
	午後	關	關		關	關	
循環器内科	午前			大蔵			大木元
	午後						
糖尿病専門	午前					西田	
	午後				川村		
婦人科 ^{*2}	午前	今井 千葉 甲谷	今井 千葉 甲谷	予約 今井 千葉 甲谷	今井 千葉 甲谷	今井 予約 千葉 甲谷	
	午後	予約 今井 予約 千葉	手術日		手術日	予約 千葉 (がん検診のみ)	

※1 土曜日の午前中の診療は、愛媛大学医学部整形外科より間島、竹葉、深澤医師を中心に、ローテーションで診療します。

診療時間

平日：午前 9時～12時／午後 1時30分～5時 水曜日・土曜日：午前9時～12時
※2 婦人科の予約・診療時間についてはお問い合わせください。(詳しくはホームページをご覧ください。)

休診日

日曜日・祝祭日

救急当番日

午前8時30分～翌朝8時30分

面会時間

午後2時～午後7時

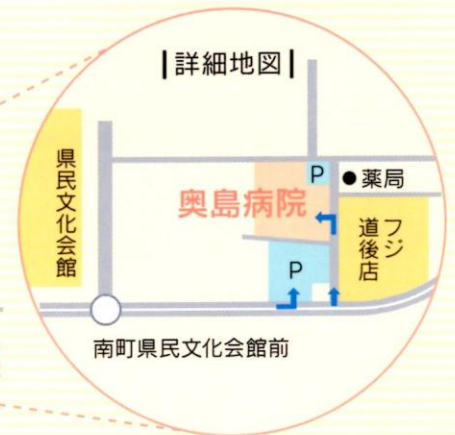
駐車場

無料

診療科目

外科／整形外科／脳神経外科／消化器外科／内科
消化器内科／循環器内科／呼吸器内科／婦人科
泌尿器科／リハビリテーション科

アクセス



医療法人
団 仲会



奥島病院

<http://www.okujima-hospital.com>

〒790-0843 松山市道後町2丁目2番1号

TEL.089-925-2500 FAX.089-922-6339